

PART 13

《ジューズとなり、なりふり構わなくなった浩と後輩女子。彩のトスの瞬間に時間を止める》

（前をもっとがばっと捲って、と）

《浩はスコートを前から思い切り捲って、パンティの前面をすべて露出させる》

（よし、これなら動揺するだろw）

（甘いですよ、そんなの）（この前見られたでしょ）

（これ以上つて、まさかパンティを下すのか!?!）

（まあ、さすがに前は可哀想ですね）

（じゃあ、このくらいでw）

（お前ら、鬼だな…）



《時間停止解除。パンティが太ももの半ばまで落ち、スコートの後ろが捲れ、丸出しの尻を晒す彩》

（え？）

《お尻に空気が当たる違和感に動きを止める彩》

「……！ きゃ、きゃあ」

「おおおっ」「すっげー」「若杉のケツw」

「きゃあ！」「先輩、お尻！」「男子見るな！」

《羞恥にしゃがみ込む彩。ラケットが落ちてきたボールに当たりフォルトになる》

《パンティを引き上げたが、動揺が続き、セカンドサーブもミス》

「アドバンテージ、滝沢」

（ふふ、恥ずかしがる先輩、可愛い！）

（男子嬉しそう！ もっとサービスしましょうねw）

《次のサーブも力が入らない彩。滝沢にレシーブで攻め込まれ、ラリー戦となる》

「パンティのゴム緩んでるから気をつけろよー」
「さっきは一瞬しか見れなかったなあ」 「若杉の生ケツ、また見たい」 「日焼け跡工口過ぎw」

（ふざけないで！ 絶対に負けないんだから…あ、次の球なら打ち込めそう！）

《時間停止。またもやパンティが下ろされる》



（嘘!?、もしかして……でも、ここで決めないと）

《パンティが下がったのを感じるが確認できない彩。ギャラリーは今度はからかわず、じっと見ている》

（下がってるかもしれないけど、スコートは捲れてないよね……このポイントだけ……）

《ラケットを後ろに振りかぶる彩》

《しかし、スコートの後ろは大きく捲られていた。
地べたに座っているギャラリ―はじっくり観察》
「きやあ、先輩、またお尻丸出し!」
「男子、黙って見るんじゃないわよ!」
「ばか、静かにしてろ」「もう少し見たいw」



《スイングしようとした瞬間に聞かされ、彩のラケット
トが止まる。お尻を外気が撫でるのを感じ……》
「きやああっ!」 《ラケットを落とし、スコートを押
さえる》

「ゲーム、滝沢」

《2度もお尻を見られたショックにしゃがみこむ彩》

「……」《うつすら涙ぐみ小さくしゃくりあげる》

《静かに周囲に集まるギャラリィ。しゃがんでスコートが上がり、露わになった太ももに視線が集中》

「まあ、気を落とすなよ」「次取ればいいんだから」「ドンマイ!」「調子はいいいんだからさ」「絶対勝てるよ」「がんばれ!」



《必死になだめる男子たちを冷ややかに見つめ、ヒソヒソ話をする女子》

（絶対、彩ちゃんの脱衣テニスをもっと見たいだけだよね）（男子って最低!）

（でも、若杉先輩も反省するいい機会かも）

（少し強いからって後輩に厳しすぎたもんねー）

（確かに）（イレギュラーは言い訳にならないよね）

《皆の励ましにも、しばらくうずくまっている彩》

（もう少しお仕置きしちゃおっか）

（男子ももっと見たいよねw）

《時間停止。しやがみこむ彩の後ろに回り、そっとスコートを持ち上げる麻実と美里》

（スコート、3秒は持ち上がったままにしようね）
（そんなことできるのか……くそ、俺も見たいな）
（大丈夫ですよ。後でもっと恥ずかしい格好、沢山
見れるじゃないですかw）
（計画どおりならな…）

《時間停止解除。どよめきかける男子たちに向け、麻実と美里がシートと口元に指を当てる》

（パンティ上げてない（笑））（ケツぷりぷり！）
（さつきよりよく見える！）（日焼け跡たまらんw）

《3秒後、ふわりとスコートが落ち、尻が隠れる。
茫然としている彩は露出に気付いていない》

「それじゃあ、もう一枚、脱いでもらおうか？」

「え……？」

「ルール変更は絶対しない、って言ったのは若杉だよな？」

「そうだけど……」

（誰か助けて）

PART 14

《誰も助けしてくれず、もう一枚脱がなければならなくなつた彩。しばらくためらう》

（お尻まで見られて、まだ続けなくちゃいけないの？
誰か助けて……）

《救いを求めるように周囲を見回す彩》



「先輩、負けないでください」「ここで逃げたら男子
が調子に乗っちゃいますよ」「お尻見られたのは可
哀そうだけど頑張ってください」

「あれ、何脱ぐか迷ってる？」「パンティ脱いじゃえ
ばw」「若杉のノーパンテニスw」

「……」（お尻を見られたけど、スコートを脱ぐこと
はできない）

《皆の注視を浴びながら、ブラウスの裾を掴み、ゆっ
くり持ち上げていく彩》

《ブラウスを脱ぎ、上半身ブラのみになった彩。恥ずかしさに胸を両手で庇う》

「あの、やっぱりこんな格好でテニスなんて、できな……」 《歓声に掻き消される》

「おお、水色ブラ!」「ブラも可愛いよ」「お尻もプリプリだけどオツパイもかな?」

「そんな目で見ないで!」
「もういや、こんなの……」



「先輩、頑張ってください!」「この前だって、ここから勝ちましたよね!」「負けないでください!」

「そ、そんな……」 (同じ女子なら分るでしょう?)

「あのさ、罰ゲーム一つ追加しないか? 一枚脱いだら、隠さずに、笑顔でその恰好を説明すること!」

「……え?」「いいわよ!」「これ以上取られる訳ないんだし!」「そうよね」「背水の陣ですね!」

《周囲の女子が勝手にルール追加を了承》

《追加されたルールにより、両手を後ろに回し、笑顔で挨拶をさせられる彩》

「……若杉彩、ゲームを取られたので、上はブラジャーだけでテニスします」（く、悔しい……）

《皆の視線がブラに包まれた胸に集中するのを感じ、小さく震える彩》



「よくできましたあw」「生意気だった彩ちゃんがブラ丸出し!」「あと2ゲームでオツパイも見られるぞ」「頑張れよ、滝沢!」

「先輩、かわいいですよ」「水泳部では水着姿ですしね!」「これ以上取られなければいいんですよ」

「わかったわ、早くゲームを続けましょう」（女子間でひどい。もう、絶対に落とさないんだから!）

《第3ゲームは浩のサービス。彩はレシーブの構えを取るため、ブラだけの胸を隠せない》

「おお、すっげえ」「妄想が現実化w」「これはたまらんw」……

(嘘でしょ、こんなの……)

《うつすらと涙ぐみ、視界がぼやける彩》



(よし、今よ) (ちゃんとサービス打ってよ)

(分かってるって!)

《浩がサービスを打つと時間停止。サービスのコースを微妙に移動し、ボールはコーナー一杯に決まる》

「ライフティ、ラブ」

「おお、サービスエース!」「気合入ってるなw」

(もう、どうして急にうまくなるのよ)

《2ポイント目。サーブを必死に返した彩。ストロークが続き、ブラだけの胸が揺れる》

「若杉の胸、やっぱりでかいなあ」「水着もいいけどやっぱりブラだなw」……

「先輩、頑張つて!」「野次は気にしちゃだめ」

(ああ、どうして決まらないの……)

《決まりそうになると時間停止され、ラリーが続く》

《ギャラリーが堪能した頃を見計らって頷き合う麻実と美里》

「先輩、そろそろ決めてください」《時間停止》

「うりゃ!」「アウトですよ、本当は」

「サーティ、ラブ」

「嘘でしょ、どうして入るの……」

《3ポイント目はあっさりサーブを決められ、あと1ポイントでゲームを失う彩》

(どうして瀧沢くんはサーブがあんなによくなったの……とにかく1ポイント返さないと)

《2人の後輩女子の時間停止に弄ばれているとも知らず、必死にボールを追いかける彩》

「おお、また左右に振られてる」「おっぱい揺らしてスコートひらひらして、いいねえw」

「先輩、がんばってー」

(あ、まずい！)

《コートの反対側に打ち込まれ、焦る彩》

「よし、これで決まりだ！」

「スコート脱衣決定！w」

「きゃあ」「だめー！」

(大丈夫、絶対取るのよ！)



「取れますよ!」

「嘘だろ?」「まじかよ?」

(絶対取る!)

《非情にも跳ねたボールはサ
イドに切れていく》



《大股を開き、思い切りダッシュ》

(まだ間に合う!)

《ボールが弾み、低く跳ねていく》

《体をさらに倒し、ダイ
ビングする彩》

(お願い、届いて！)

「うおー」「すごい」

「取れるかも」

「きゃあ」「あー」

「お願い！」

(よし、届く！)

《麻実が時間停止》

「おっと危ない」「ボール1個
だけ、ずらしましょうね」

《時間停止解除》

(え、嘘…)

《ボールはラケットの先端を掠
めていく……》



《頭から倒れこんだ彩。両手で地面を押さえようとしたが、勢いで腰が上がってしまう》

「う、うう」 (痛い…痺れて動けない)

「大丈夫か、若杉」 「先輩！」

《すかさず駆け寄るギャラリィ》

「いや、見ないで！」

「見ないでって言われても」

「ケツ突き出されたらなあw」

《しばらくからかわれながら尻を見られ、ようやく腕に力が入るようになった彩》

「……くっ」(男子たちにこれ以上見られるなんて我慢できない)

《力を込めて腕を伸ばし、上半身を起こした彩》

《絶句するギャラリー》

(え、あれ?) (ブラがずり上がってる) (気づいてないな)
(黙って見てようぜw)

「こそこそ何話してるのよ?」

PART 15

《にやにやする男子達に腹を立て、立ち上がる彩》

「あんた達、いい加減にしなさいよ！」

「いい加減につて、何を？」

《ブラに気づかず、両手を腰に当てて睨みつける》

「女子をいやらしい目で見ることに決まってるで
しょー！」

「あのさあ、若杉」

「何よ、滝沢くん！」

「おっぱい丸出しで言っても説得力ないよ」

「…え？」

《男子爆笑、女子悲鳴》



《胸を両腕で庇い、悲鳴をあげる彩》

「きゃああつ！ み、見ないで！」

「もう遅いつて」

「ばつちり覚えた！」 「乳首は

ピンクだねw」

「おっぱいも柔らかかそうw」

「ひ、ひどい、こんなの…」 (涙目になる彩)



「これでゲームだから、もう一枚脱ぐんだよな？」

「え？」 (そうだ、ゲーム取られたんだった)

「そのままブラ脱いじやう？」 「どうせ見られてる

しw」 「先輩、可哀そう」 「意地悪言わないの」

「ばかなこと言わないで！」

(ふふ、どうせ全部脱いでもらうんだけど)

(涙目で恥ずかしがる若杉先輩、最高！w)

「ブラを直したが、ゲームを取られたためにスコートを脱ぎ、下着だけの姿を晒す彩」

「やっぱり、もうこれで終わりにして」

「あれ、みんなの前で約束したよな」

「浩が裸になるまでやるって言ってた」

「裸になっても1ゲーム取るまでは罰ゲームだよな」

「かわいそうだけど……」

「若杉先輩、約束は守らないと」

「でも、こんな格好で……」

「そういえば、脱いだらにつこり挨拶だったよな!」

「そうそう、脱いだことが分かる格好でな」

「先輩、頑張つて」

「これから全部取ればいいじゃないですか」

（女子の後輩にまで……）



【男子たちの指示で両手を後ろに回し挨拶する彩】

「…若杉彩、下着だけでテニスをします」

【男子たちから歓声と拍手が湧く】

「スタイルいいねー」「実は見せつけたかった？」

「水着跡、やっぱりエロイな」「もっとなにつこりー!」

「…これでいい?」 (男子たち、絶対許さない)

「水色似合ってますよー」

「わー、スタイルいいなあ!」

「こっちも見て笑ってくださいーい」

「罰ゲームの命令には従うんですよね?」

「…これでいい?」 (ひどい、どんなに恥ずかしいか、女子なら分かるでしょ?)

「第4ゲームは彩のサーブ。にやにや彩の胸元を見る男子たち」

「……ちよつと、そんな目で見ないでよ」

「さっきのおっぱいが忘れられなくて」「おっぱいまで可愛いなんて、若杉いいなあ」「このゲーム落したら完全公開だなw」

「……」(動揺させて、ミスさせるつもりね)

「必死に平静を装う彩だが、やはり視線が気になり、1stサーブはネットにかけてしまう」

「なんだ、そのへなちよこサーブ?」

「今更恥ずかしがらなくても」「お尻も胸も見られてるんだしw」「このゲーム落としたらパンティ1枚だねw」「おっぱい丸出しでテニス!w」

「……」(気にしちや駄目。でも力が入らない……)

「1ポイント目のセカンドサーブ。身体の震えが収まらず、なかなかトスを上げられない彩」

「もうすぐタイムバイオレーションだぞ」

「打ちますから……」 (大丈夫、水着と思うのよ)

「腰が入らず、緩いセカンドサーブを放つ彩」

「よし、もらったー」

「おお、レシーブエース!」 「滝沢やるなあ」

「若杉先輩、負けないで!」 「次取りましょう」

「ふふ、時間停止しなくてもいいみたい」

「早くすっぽんぽんでテニスさせたいなw」



「2ポイント目。サーブは入ったが勢いがなくスト
ローク戦に」

（下着でテニス、たっぷり見てもらってくださいね）

（男子がじっと見てるの可愛いw）

（どうして決まらないの）

（時間停止で何度も助けてもらって申し訳ないw）

「浩のボールが「イレギュラー」
で急角度を付けて弾む」

「!」（まずい）

「ラケットの端に当たったボール
はサイドアウト」

「またアンラッキー」「可哀そう、
彩ちゃんw」

「先輩ドンマイです」「ここから
挽回しましょう」



「3ポイント目は彩がポイント。4ポイント目。今度は前後に走らされる彩」

（胸と尻が揺れてるぞ）（もうたまらんなw）

（男子たち目がエロすぎ）（若杉先輩、ちよつといい気味ねw）（このゲーム落としたら大変だねw）

（こんな格好で走り回るなんて恥ずかしい……でも、このポイントは落とせない！）

（あ、やべ、チャンスボール打っちゃった）

（来た！スマッシュ決めるわよ！）

（はい、ボールちよつと移動つと）

（え？）

「芯を外して打ったボールは逆に浩に打ち込まれてしまう」

「フイフティーン・フォーティ」

「え、そんな……」

「調子悪いですねえ」「頑張ってくださいーい」「後が無いですよー」

（なんか女子も期待してないか？）
（厳しかった先輩のおっぱい丸出しデニスが見たいんだろw）

【深呼吸して、次の1ポイントに集中する彩】

（恥ずかしがってたら駄目。このサーブに集中するのよ！）

（お、先輩かつこいい！）

（本当にめげないですねえ）

「先輩、サーブスエース取りましょう」

「2ポイント取れば流れ変わります」

「そうよ、えい！」

【鋭いサーブが入ったが浩が面だけ合わせて返す】

（後は頼む！）

（またですかあw）

「このポイントもラリー戦に。ギャラリーの目を
愉ませ、最後は彩の足が滑ってしまう」

「きゃあっ!」 (慌てて地面に両手をつく)

「ゲーム、滝沢!」

(はい、10秒固定!) (うわ、可哀想w)

「おお!」 「彩ちゃん、すごい恰好w」

「大丈夫?」 「ケガしてない?」



「パンティだけで尻突き出しポーズの彩の周囲に
集まるギャラリー」

「いや、来ないで! 大丈夫だから!」

(すっげー、ケツに食い込んでるw) (日焼け跡
最高w) (目に焼き付けよう)

(これでブラ脱ぎ決定?) (可哀想だけど……早
く見たいw)

使用したプログラム・素材等

- 本作品は、ILLUSIONの「ハニーセレクト ～コンプリートパック～」を使用して作成しています。 (http://www.illusion.jp/preview/honey_party/index.php)
- また、イリュージョン公式ページに投稿のキャラデータやシーンデータを活用しています。その他、個人HPに掲載の服なども使用しています。各作者の方に感謝いたします。
- 本作品のコンテンツの著作権は ILLUSIONに帰属し、販売等は認められていません。転載・販売等を行わないようお願いします。